

令和7年度「結婚・子育てライフデザイン講座事業」業務委託仕様書

1 業務委託名

令和7年度「結婚・子育てライフデザイン講座事業」業務委託

2 目的

県の合計特殊出生率は減少傾向で推移し、出生数は13年連続で減少するなど、少子化の現状は依然として厳しい状況が続いており、県では出会い、結婚、妊娠・出産、子育てのライフステージに応じた支援に取り組んでいるところである。

しかしながら、少子化は、結婚や子育ての環境のみならず、個人の価値観や人生観との関係も大きい。このため、より実践的なライフデザイン講座を実施するとともに、学生や若手社会人がライフステージ全体の中で、就業、結婚、妊娠・出産、子育て等について、理解を深め、自らが希望する人生設計について考えるきっかけとなるようなリーフレットを作成、配布することで、結婚や子育てに対する若者世代の前向きな意識の醸成を図ることを目的とする。

3 委託期間

契約締結日から令和8年3月19日（木）まで

4 委託業務の内容

(1) 結婚・子育てライフデザイン講座企画運営

① 講座の対象及び実施回数

ア 対象

高校生及び若手社会人

イ 実施回数

高校生対象5回、若手社会人対象2回

- ・高校生対象5回については、県が事前に調整している学校で実施すること。
なお、実施までに少なくとも1回は、学校担当者との打合せを現地にて行うこと。
- ・若手社会人対象2回については、1回あたり20名以上の参加者を見込むことができる実施方法及び実施候補企業等を提案すること。（1企業単体での実施、複数企業が集まる合同研修等での実施、参加者の公募など、20名以上の参加者を見込むことができる場合は、実施方法については問わない。）
なお、審査会までに実施の調整をする必要はない。

実施場所	実施回数	受講者数	実施時期	講師等
A高等学校（県立） 【倉敷市内】	1回	1年生 約100名	10月又は 12月	講師1名、ロールモデル3名

B 高等学校（県立） 【井原市内】	1回	1年生 約40名	9～3月	講師1名、ロールモデル3名
C 高等学校（県立） 【総社市内】	1回	1年生又は2年生 約40名	10～12月	講師1名、ロールモデル3名
D 高等学校（県立） 【瀬戸内市内】	1回	3年生 約30名	9～12月	講師1名、ロールモデル3名
E 高等学校（私立） 【岡山市内】	1回	未定	未定	講師1名、ロールモデル3名
F 若手社会人対象 【県内】	1回	若手社員 20名以上	6～2月	講師1名、ロールモデル3名
G 若手社会人対象 【県内】	1回	若手社員 20名以上	6～2月	講師1名、ロールモデル3名

② 講座の内容

- ・ 講師による講義及びロールモデルとのワークショップ等を組み入れ、結婚や子育てなどを含めてライフデザインを描くきっかけとなる内容とすること。
- ・ ロールモデルは、働きながら子育てをしている人だけでなく、専業主婦や独身の人など多様なタイプを参加できるようにすること。
- ・ 講師等の選定に当たっては、実施する学校等の要望に十分配慮することとし、謝金については、講師は1回につき10万円、ロールモデルは1回につき1万5千円を上限とすること。

③ 講座の内容

1回あたり60分から120分程度とする。

④ 事業報告書の作成

事業概要及び受講者の感想等を取りまとめ、業務終了後、収支決算とともに速やかに県に提出すること。

(2) 結婚意識醸成リーフレット作成

① 原稿の作成（デザイン、レイアウトを含む）

- ・ 全体を通じて、若者世代が就業、結婚、妊娠・出産、子育て等について前向きに考えることができる内容、デザインとすること。ただし、特定の価値観や人生観を強要することがないように配慮すること。
- ・ 掲載内容には、岡山県の現状がわかる統計データ、子育て支援情報等を含めること。
- ・ 掲載内容、デザイン、レイアウト等の詳細については、県と随時協議し、原稿を作成すること。
- ・ 受託者は、必要に応じて専門家等に執筆や監修を依頼し、原稿を作成することができるものとする。執筆者の選定にあたっては、発注者と十分協議し、執筆者へ

の依頼、連絡調整その他これらに付随する一切の業務は、受託者が行うこと。
なお、専門家や執筆者等への依頼にあたっては、発注者の承認を得た上で行うこと。

- ・原稿の作成中は、進捗状況について適宜発注者に報告すること。
- ・原稿の作成にあたっては、以下の掲載内容も参考に、自由に提案すること。

《掲載内容例》

1. 結婚：現代の結婚事情、多様な家庭形態
2. 妊娠・出産：妊孕性、不妊と高齢出産
3. 就業：仕事を取り巻く現状、ワークライフバランス、共働き世帯の現状
4. 岡山県在住のロールモデルへのインタビュー
5. ライフデザインワークシート など

② 原稿の修正、追記

原稿作成の過程で発注者が実施する関係者等への意見聴取に基づいて、発注者から修正・追記等の指示があった場合は、必要な修正・追記等を行うこと。

③ 校正、印刷

- ・校正は、文字校正を2回、色校正を1回以上行うこと。
- ・印刷は、以下に定める規格により行うこと。ただし、掲載する内容、全体のレイアウト、デザイン等を勘案し、指定する規格により難しい場合は、発注者の指示によることとする。

《規格》

1. サイズ：B5判
2. 頁数：12頁程度（表紙含む）
3. カラー：4色刷カラー
4. 紙質：コート紙またはマットコート紙を想定しているが、厚さ含め提案により検討
5. 刷り：両面印刷
6. 製本：中綴じ製本（針金止め）
7. 部数：5,000部

④ 印刷物の納品

ア 納入期限 令和7年10月末日

イ 納入場所 岡山県子ども・福祉部子ども未来課

〒700-8570 岡山市北区内山下二丁目4番6号

⑤ データの納品

受託者は冊子のほか、データ（PDFデータ形式）を発注者に納品すること。

5 業務実施体制

- (1) 受託者は、本業務を円滑に行うため、必要かつ適切な人員配置を行うこととし、本業務の実施責任者を1名配置すること。

- (2) 発注者からの緊急を要する対応に、実施責任者が対応することができない場合は、実施責任者に準ずる者が対応できるよう、緊急時の管理体制を整えておくこと。

6 その他留意事項

- (1) 本事業の実施に伴い取得した個人情報を実業以外で利用しないこと。なお、本事業委託の契約期間終了後においても同様とする。
- (2) 本事業の一部を第三者に再委託する場合には、あらかじめ県に対して、再委託する業務の内容、再委託先、再委託先に対する管理方法を報告し、承諾を得ること。
- (3) 発生したトラブルに対しては、責任をもって対処すること。
- (4) その他、本仕様書に定めのない事項または仕様について生じた疑義については、県と受託者双方で協議するものとする。

7 経費の上限

3, 692, 304円以内（消費税及び地方消費税の額を含む）

8 連絡窓口

岡山県子ども・福祉部子ども未来課少子化対策班

〒700-8570 岡山市北区内山下 2-4-6

電話:086-226-7347 ファックス:086-226-7902

電子メール : kosodate@pref. okayama. lg. jp